別紙②

しずおかMaaSまちづくり推進協議会　ロードマップ

ネクストアクション　テーマ		取り組みのイメージ	短期（2024年～2025年度） 2024年度上期	2024年度下期	2025年度	中期（2026年～2028年度）	長期（2029年度以降）	しずおかMaaSが目指す姿・ゴール
A 未来投資	A-1. まちづくり	都市開発等による街の変化を捉えた 行動変容を促すことにより 交通課題の解決や 地域経済の好循環を促進	各まちづくり団体・行政計画との連携施策検討 都市開発（静岡駅前、清水港・日本平等）・観光・商業等を含む交通の検討					交通を基点とした 魅力的な地域まちづくりの 実現 【達成要素】 ・各まちづくり団体等との共創・共栄 ・交通サービスのビジネスモデル変革 ・持続可能な交通ネットワーク形成 ・「安全・安心・快適」に移動できる社会 ・生産性向上による地域経済の好循環
			モビリティマネジメントWG 短期取組みメニューの協議 （行政計画や他のまちづくり計画の集約・整理等）	具体的アクションプラン の策定	モビリティマネジメントの 事例調査・企画 （ターゲット・手法・目的地連携 等）	企画に基づく実験・効果検証	施策推進	
	A-2. 先進技術	自動運転技術の活用実験を通じて 社会実装を見据えた知見を深め、 先進技術活用による 交通課題解決や観光周遊促進	先進技術（MaaS、キャッシュレス、インバウンド対応、新モビリティ等）に関する他地域事例収集・導入可否検討					
			自動運転WG 短期取り組みメニューの協議 （技術トレンドの集約・整理）	具体的アクションプラン の策定	自動運転技術のトライアル・ノウハウの蓄積		自動運転の実装を見据えた 取組み推進	
	A-3. サービス設計	新たなビジネスモデル (新サービス導入、法改正適応等)の 検討や交通関連の法制度改定 (運賃、法規制、人材、利用促進、補助金等) への対応・働きかけ	新たな交通サービスの法制度改定(運賃、法規制、人材、利用促進、補助金等)に関する情報収集と対応検討					
			ビジネスモデルWG 短期取り組みメニューの協議（法律等行政制度の整理や エリアごとの課題と機会の整理等）	具体的アクションプラン の策定	新たな交通サービスのビジネスモデル検討 （新モビリティ・プラットフォーム・にぎわい創出・他分野連携・観光周遊		スモールスタート（順次）	
B 持続可能な モビリティサービス		交通弱者 （高齢者、中山間地域住民、要介護者等） に向けた移動手段確保や生活支援に資する 取組みにより、 交通ネットワークの持続可能性向上や 安心して生活できる社会の実現	既存交通サービスの持続可能性向上に資する取組み推進				新たな交通サービスの 実装を含めた 持続可能な 交通ネットワークの検討	
			生活支援モデルWG 短期取り組みメニューの協議 （法律等行政制度の整理や エリアごとの課題と機会の整理等）	具体的アクションプラン の策定	地域課題に則したモビリティサービスの検討・スモールスタート（順次）			
C データ利活用		ビッグデータを活用し、 科学的な根拠に基づく 人流創出、観光振興、 交通マネジメント等の実現に向けた取組み	交通サービスに関するデータ活用事例の収集・活用検討（人流データ・ETC2.0等）				データを活用した持続可能な 交通ネットワークの検討	
			データに基づくターゲティングや地域周遊促進施策 （人流創出・渋滞緩和・ウォーカブルな街づくり等）の検討					